



園だより

令和5年6月1日発行
川村学園女子大学附属保育園

一人ひとりの子どもたちが、自分が心地よく居られる場所を見つけ出し、園生活も軌道に乗り始めた先月。 幼児組中心ではありましたが、『お弁当給食』や『遠足』など意欲的に楽しめる活動を経験しました。 お家から持参した空のお弁当箱に大好きなミートボールやお芋などの給食メニューを詰め込み、お部屋は勿論、園庭や廊下など好きな場所を見つけ、お友だちとおしゃべりしながら嬉しそうに頬張る様子は微笑ましかったです。 また、4・5歳児の春の遠足は、恐竜に興味関心の高い子どもたちの意見を反映し『茨城自然博物館』でしたが、大型バス、迫力ある恐竜の数々、お池に橋や木道など広くて趣向を凝らしたお庭など、見るもの見るもの珍しさと喜びで歓声をあげる子どもたちでした。 月末近くには、各クラスで「保育参観&保護者交流会」を実施し、この2カ月間の子どもたちの成長ぶりを実感していただけたことと思います。

年々猛暑の訪れが早まっているように思われます。 それに対処すべく園では、例年より1ヵ月早く水遊びへの対応を始めることといたしました。 各クラスの掲示板を通し準備する物などお願いしますのでご確認ください。 また、大好きな水遊びを楽しむためにも『早寝早起き朝ごはん』を習慣づけ、元気に過ごせる身体づくりに努めてまいりましょう。

園長 山崎久江

暑い日がやってきます。 みんな大好き☆水遊びがはじまるよ～！！

*6/2(金)から、ルクミーの連絡帳に「プール・水遊び、沐浴・シャワー等」の項目が入ります。毎日確実にチェックをしてください。(クラスにより項目が異なりますのでご注意ください。)

*水遊び用持ち物については、正面玄関に掲示します。ご確認ください。ご確認とご準備のほどよろしく
お願いいたします。



6月の 行事予定

- ・1日(木) 未来の車イベント
- ・5日(月) 身体測定週間
運動あそび
- ・7日(水) 誕生会
- ・8日(木) 歯科健診 移動図書館
- ・9日(金) 音楽あそび
- ・10日(土) ラブリィデー
- ・14日(水) 茶道教室
- ・16日(金) 歯磨き指導 音楽あそび
- ・19日(月) 運動あそび
- ・21日(水) 英語あそび 音楽あそび
- ・22日(木) 移動図書館
- ・24日(土) ラブリィデー
- ・28日(水) 音楽あそび

保育目標

- ・室内での遊びを楽しむ
- ・春から夏の移り変わりを知る

★乳児

- ・玩具の使い方やルールを知り楽しく遊ぶ

★幼児

- ・梅雨時の自然に触れ、身近な動植物を見たり触れたりして、興味や関心をもつ。

今月の歌

- ・かえるのうた
- ・しゃぼんだま

《絵本の貸し出しを始めま～す》

6月より保護者の皆さまに絵本の貸し出しを行います。

かわむら図書館にある貸し出しノートに記入の上、かわむら図書館の本を持ち帰り、お子さまと一緒にゆっくりご覧ください。

返却期日は一週間です。お約束を守り、沢山ご活用ください！

ほっこりエピソード

こいのぼりを飾り終え、泳ぐ姿を楽しみに見守る子どもたち。なかなか泳がない様子に「頑張れ！」「泳げ！」と声援を送り、持っているカラー帽子をぐるぐる回して風をおこす仕草を見せると、あら不思議！ こいのぼりが、ふわっと浮かび泳ぎ出しました！「いいぞ～！」「泳いだ～！」と大喜びする子どもたちにほっこりでした♡



春の遠足「自然博物館」に行ってきました！

遠足の日だけでなく遠足前から遠足後も含めて

子どもたちの感動活動が広がっています☆

ひまわり組

《ドキュメンテーションで思い出を形に》

行事後で作るドキュメンテーションは事前に作ったものと違い、体験したことを書きたい気持ちが溢れています。「～が楽しかったね！」など思い出を共有し、子どもたち同士のつながりも深まりました。



《事前に見学ルートを考える》

「自然博物館」の地図を見ながら、どこにどんな展示があるのかをドキュメンテーションをすることで確認し合っていました。行く前に作ると、どんなところなのかのかが分かったり、やりたいことが計画できて、期待感を膨らませていました。



ばら組

《調べて製作を楽しむ》

春の遠足は「自然博物館」と知った子どもたちはわくわくしながら、自然博物館はどこだろうか？何があるかな？想像したり、調べたりしながら表現することを楽しみ、自然博物館を開館！沢山のお客さまに作品をみてもらいました。



《興味・関心がより深まる》

調べたことが展示されていることに喜び、本物を目の前に大興奮！より一層興味、関心をもちながらじっくりと見ていました。

《まだまだ広がる遊び》

遠足に行って楽しかったね！またみんなで行きたいね！…から、お父さんお母さんとも行きたい。自然博物館ごっこに招待しよう！保育参観でみんなの作品をみてもらい、認められることで自信につながっています。遊びは継続されじっくり楽しんでいます。

